



四国地方
ESD活動支援センター
Education for Sustainable Development

令和2年度 四国ESDセンター 第2回運営委員会

1. ESD活動を支援する情報共有機能
2. ESD活動に関するネットワークの構築
3. ESD活動に関する相談・支援窓口
4. 人材育成

1. ESD活動を支援する情報共有機能 (代表事例・全25件)

(1) 香川大学講義

(6月25日、155名、ZoomによるWEB講義)



(2) ラジオでの情報発信

(4月～12月、月1回、西日本放送ラジオ)

(3) かがわ国際フェスタ2020出展

(10月16日、動画配信、香川県)



(4) 少年教育指導者セミナー

(12月6日、30名、香川県)



1. ESD活動を支援する情報共有機能

※'19年：2019年4月～2020年3月、'20年：2020年4月～2021年3月

(5) WEBサイトコンテンツ作成、運用

	'19年	'20年
記事掲載数	74件 (平均6件/月)	137件 (平均11件/月)
ホームページ 閲覧者数解析(累計)	5,660名 (平均472名/月)	4,657名 (平均388名/月)

(6) フェイスブック

	'19年	'20年
記事掲載数	15件 (平均1件/月)	18件 (平均2件/月)
月間最高いいね	117件(平均10件/月)	128件 (平均11件/月)

1. ESD活動を支援する情報共有機能

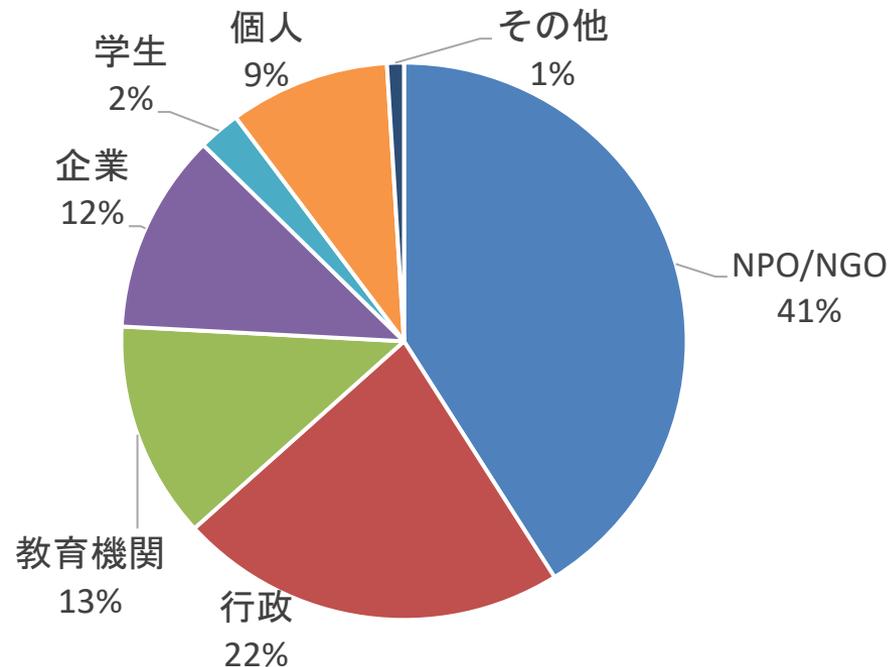
※'19年：2019年4月～2020年3月、'20年：2020年4月～2021年3月

(7) メールマガジン

	'19年	'20年
記事掲載数	11件 (平均1件/月)	14件 (平均1件/月)
登録者数(累計)	1,903名 (平均159名/月)	2,244名 (平均187名/月)

登録者属性

※2021年3月時点



2. ESD活動に関するネットワークの構築

- (1) 地域ESD拠点の登録情報提供・サポート
- (2) 地域ESD拠点の紹介資料作成・配布
- (3) 地域ESD拠点交流会の開催
- (4) ネットワークの構築

2. ESD活動に関するネットワークの構築

(1) 地域ESD拠点の登録情報提供・サポート

■ 地域ESD拠点（四国） 2021年2月時点・登録順

- ① 新居浜市教育委員会（愛媛）
- ② 高松ユネスコ協会（香川）
- ③ IKEUCHI ORGANIC株式会社（愛媛）
- ④ 株式会社ハレルヤ（徳島）
- ⑤ 株式会社 土佐山田ショッピングセンター（高知）
- ⑥ 室戸ジオパーク推進協議会（高知）
- ⑦ 株式会社平野 平野薬局（愛媛）
- ⑧ NPO法人 えひめグローバルネットワーク（愛媛）
- ⑨ うどんまるごと循環プロジェクト（香川）
- ⑩ 一般社団法人 そらの郷（徳島）
- ⑪ パンゲアフィールド（徳島）
- ⑫ 株式会社 井上組（徳島）

徳島 4 香川 2
愛媛 4 高知 2

今年度新たに登録

2. ESD活動に関するネットワークの構築

(2) 地域ESD拠点の紹介資料作成・配布

地域 ESD 拠点 (四国)

学校や社会教育の現場では、さまざまな主体が地域や社会の課題解決に関する学びや活動に取り組んでいます。四国内では、多様な主体が連携を深められるよう地域 ESD 拠点を推進しています。四国 ESD センターや地域 ESD 拠点と連携しながら、各地域・各分野で取り組まれる地域循環共生圏を盛り上げていきましょう。

四国の登録数: 12 件 / 全国の登録数: 133 件 (2020.10.7 現在)

※番号は登録順

ESD (Education for Sustainable Development) = 持続可能な開発のための教育は、持続可能な社会を実現するために自ら考え、行動できる人材を育成するための教育のことで

① 新居浜市教育委員会

四国地方 ESD 活動支援センターと連携して、市内のユネスコスクール同士の ESD 活動のノウハウや活動情報を共有し、学び合いの促進や情報発信を通して、四国内での ESD を推進するために新居浜市教育委員会としてできる範囲の支援を行う。

(愛媛県新居浜市一宮町一丁目5-1 電話 0897-65-1301)

③ IKEUCHI ORGANIC 株式会社

誰一人として犠牲にしないものづくりを目指し、タオル作りを中心とした企業活動を展開している。このような企業活動に加え、蓄積した経験や成果をオープンハウスや研修会講演などで広報することを通して、SDGsの達成に寄与。今後は、学校教育、社会教育の分野で、自治体 などとの連携や支援も検討している。

(愛媛県今治市延善里 762 電話 0898-31-2255)

⑦ 株式会社平野 平野薬局

新しくオープンした「平野みらい薬局」を拠点に、環境教育・自然体験プログラムや各ワークショップを提供している。依頼があれば出張実施も可能。また、EA (エコアクション) 21 取得企業であり、社内に 環境委員会と環境経営事業部がある。

今後は、これまでの経験とノウハウを社外に広く伝え、中小企業家同友会と連携し、ESD を広めることを目指す。

(愛媛県今治市北宝来町二丁目2-22 電話 0898-32-0255)

⑧ NPO 法人 えひめグローバルネットワーク

「持続可能な未来のため、地球規模で考え、地域で行動し、自ら変わっていくこと」をモットーとして、(1) 学び (ESD) (2) 行動 (国際協力・フェアトレード・環境保全活動の実践) (3) つながり (ネットワーク・パートナーシップの構築) を育む 事業を行っている。外務省 NGO 相談員委嘱等により、さまざまな NGO/NPO と連携し、ESD/SDGs、国際協力に関する講演や市民活動のサポートを行う。また、特に アフリカ・モザンビーク支援では、愛媛ならではの取組をユネスコスクールとともにグローバルに展開中!

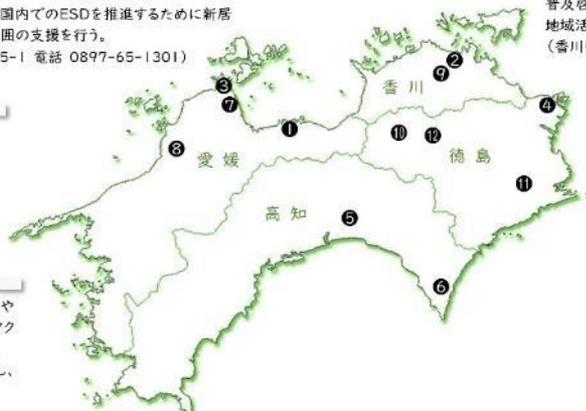
(愛媛県松山市東雲町 5-6 電話 089-993-6271)

⑤ 株式会社 土佐山田ショッピングセンター

「つくる人」「つかう人」「売る人」の「三愛主義」の下、「食」「農」「学び」「地域」の融合により、お店における販売活動を通じて地産地消や安心・安全な商品の提案等を行うとともに、学ぶ場を提供することで企業として ESD の拠点としての取組を進めている。

また、地域の学校の食育の取組に生産者の協力も得て、児童生徒が地域の食に関する文化を通して地域の魅力を学び、自ら考え行動できる体験プログラムを実施している。

(高知県香美市土佐山田町栄町 222 電話 0887-52-2131)



⑥ 室戸ジオパーク推進協議会

地域住民にとって持続可能な発展のために、重要な遺産の発見、保全、活用に取り組んでいる。地域の魅力を学習や観光に活かすため、市民勉強会の企画やツアー化に向けたガイド養成等を行い、これまでに、室戸岬の海岸散歩道を歩くツアー、灯台とお寺を巡るツアー、歴史の町並みを歩くツアー、杉の巨木と出会うツアー、遠洋漁業で栄えた港町を歩くツアー、台地で農業を体験するツアーなどがスタートしている。

(高知県室戸市室戸岬町 1810-2 電話 0887-22-5161)

⑫ 株式会社 井上組

「誠実と信頼・社員の幸福・たゆみなき前進」をモットーとして、建設会社の枠にとらわれないユニークな活動を行っております。

- ・地域のプラットフォームづくり (地域交流の場として駄菓子屋のうえぐみ)
- ・地域貢献 (地元小学校での養育講座、老人介護施設への慰問、ボランティア清掃活動)
- ・災害対応力強化 (なでしこBC連携・四国建設業BCP認定)
- ・建設業におけるICT活用 (建設生産システム全体の生産性向上を図る)

(徳島県美馬郡つるぎ町半田字西久保 342-3 電話 0883-64-3133)

⑨ うどんまるごと循環プロジェクト

バイオガス・プラント施設の見学受け入れ (ちまだ製作所)、協働でのエコツアー開催 (プラント見学、うどん手打ち体験、バイオガス生成実験等)、小学校等での出前教室、見学受け入れ、バイオガス生成実験器具等の貸し出し、プロジェクトイベント等の共同企画実施、運営等を行うことで ESD の推進を支援している。

(香川県高松市香南町西庄 941-5 電話 080-3924-7023)

② 高松ユネスコ協会

ユネスコスクール登録推進の一環として県下の各学校を推薦し、香川県内3校が認可登録されている。登録校にはユネスコ運動全国大会、四国ブロック研究会などで活動成果を発表し取組を共有している。その他、世界遺産や未来遺産運動などの文化財保護につながる活動、寺子屋サロンや国際交流活動などを通じた教育分野における活動、また自然遺産の普及啓発や芸術活動などの取組により、平和の達成に向け、国際的な視野を持って身近な地域活動を進めている。

(香川県高松市高町 10-5 電話 090-1323-3422)

④ 株式会社 ハレレヤ

- ・品質や生育方法にこだわった地元農産物を菓子原料として使用
- ・規格外農産物を利用したスイーツの開発、地域農産物の発掘
- ・地域農業や自治体への積極的支援
- ・女性だけでなく社員ひとりひとりのワークライフバランスに合わせ、日祝勤務の配慮や新部署の設立等、活躍しやすい環境づくり
- ・お菓子の製造で使用した水を「活性汚泥法」により浄化し、徳島や瀬戸内の海を守り環境を次世代に引き継ぐ
- ・工場見学通路に、ESD や SDGs の視点を取り入れたパネル掲示を行い、自社の取組紹介と ESD-SDGs を説明
- ・企画書や提案書等の文書作成の際 SDGs のロゴを掲載し、社員意識を向上させ、外部へ取組を発信

(徳島県板野郡松茂町広島字北川向四ノ越 30 電話 088-699-7611)

⑩ 一般社団法人そらの郷

日本の原風景、世界農業遺産認定「急傾斜地農耕システム」のライフスタイルを背景に、SDGs達成をテーマとした、持続可能な観光地域づくりを推進。

日本版DMOとして、徳島県西部「にし阿波〜剣山・吉野川観光圏」の地域経営、観光戦略などをマネジメントしている。柱となる教育関係の事業では、持続可能な社会づくりの担い手として必要な資質能力等を育成することを目的とする。

(徳島県三好市池田町シマ 995-1 電話 0883-76-0713)

⑪ パンゲアフィールド

町内でごみを45分し、ごみを出さないまちづくりの取り組みとして知られる「ゼロウェイスト」や、おばあちゃん達が葉っぱを日本料理のつまみとして出荷する「葉っぱビジネス」で知られ、SDGs 未来都市に選定されている上勝町を舞台にサステイナブルツーリズムを展開。グランピングやコテージなどの宿泊施設、オートキャンプサイト、BBQ サイトを運営しながら、小学生向けにゼロから作ってゼロで過ごすことをコンセプトにした「ゼロキャンプ」の実施や SDGs や地方創生をテーマにした上勝町で研修を行う企業への研修実施を行っている。また、ESD に基づいた教育旅行プログラム「KSA (KAMIKATSU Sustainable Academy) を開発し、学校団体を中心に修学旅行の受け入れなども行っている。

(徳島県勝浦郡上勝町大字福原宇川北 4 電話 0885-46-0371)

2. ESD活動に関するネットワークの構築



LS四国分科会 「四国ESDチーム」

- 教育を基軸とした
取組内容の検討
- ESD拠点ネットワーク
との協働

フェアトレード
商品開発

ESD・SDGsエコ
ツアー

バーチャル
ESD大学

目指せ
持続可能な
四国！

連絡会の開催

メーリングリスト
運用による
最新情報の発信

2. ESD活動に関するネットワークの構築

(3) 地域ESD拠点交流会の開催

■ 地域ESD拠点交流会の開催

日 時：11月26日（木）

13:00～16:00

場 所：ZoomによるWEB開催

出席者：35名



内 容：開会挨拶の後、各地域ESD拠点の取組紹介やLS四国の説明、以上を踏まえた意見交換を行った。意見交換では共通項のある参加者同士でグループ分けを行ったため、活発な意見が出され、最後に全体でその内容を共有し、今後の連携方法の参考になった。

2. ESD活動に関するネットワークの構築

(4) ネットワークの構築

■ ESD推進ネットワーク全国フォーラム2020

日 時：12月19日（土）

9:30～17:30

場 所：ZoomによるWEB開催

出席者：約270名

主 催：ESD活動支援センター
（全国センター）

内 容：ESD for 2030に向けて、持続可能な社会に期待される人材育成の取組や、ESDを通じた授業づくりと地域連携等の基調講演。また、分科会では、「SDGsの取組を社会実装するためのESD」をテーマに (株) 平野 平野薬局平野氏 から話題提供を受け、企業としてのESDに対する取組を紹介し、参加者の関心を集めた。

本業でSDGsの達成に貢献する
社員共育をめざして

報告者：愛媛県中小企業家同友会環境経営委員長
株式会社平野 取締役会長 平野啓三



2. ESD活動に関するネットワークの構築

(4) ネットワークの構築

■ 四国ESDフォーラム2021 (日本ESD学会第2回四国地方研究会)

※ 日本ESD学会、愛大・ESDラボと
共同開催

日時：2021年3月14日（日）

10:00～16:15

場所：Zoomと会場（愛媛大学教育学部）

参加者：109名

内容：四国地域におけるESD実践事例の

紹介や意見交換を通して、四国のESDや持続可能な
地域づくりについて検討

四国 ESD フォーラム 2021
(日本ESD学会 第2回 四国地方研究会)

参加費無料
オンライン
参加OK!

3月14日
10:00～16:15

A. オンライン参加
Zoom

B. 会場参加
愛媛大学教育学部
(愛媛県松山市文京町3番)

定員 200名
(会場/Zoom各100名)

ESD (Education for Sustainable Development: 持続可能な開発のための教育) は、SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) 達成において重要な役割を果たします。四国地域におけるESD実践事例の紹介、意見交換などを通して、これからの四国のESDや持続可能な地域づくりについて一緒に考えます。ここから新しいアイデアが生まれるかもしれません。オンライン参加もできますので、ぜひこの機会にご参加ください。

▶ 基調講演「学校教育におけるESD&SDGs」
見上 一幸 (日本ESD学会・会長)

▶ 「高校生×大人 ESD トーク」
高校生の活動紹介の後、参加者の皆さんと一緒にESDについて語り合います！

▶ 分科会
① ESD、SDGsに関する自由発表
② ESD・SDGs ツアー
③ ESD 教材・カリキュラムづくり
「松山市 SDGs 母子活用とESD for 2030 実践！」
④ 企業×ESD

問合せ・申込み 申込締切 3月9日(火)
※詳しくは裏面をご覧ください

四国地方ESD活動支援センター(四国ESDセンター)
TEL:087-823-7181 FAX:087-823-5675 メール:info@shikoku-esdcenter.jp

主催 ● 四国地方 ESD 活動支援センター、環境省中国四国地方環境事務所四国事務所、日本 ESD 学会、
愛媛大学教職大学院、愛大・ESD ラブ
協力 ● 中国環境パートナーシップオフィス (中国 EPO)
後援 ● 愛媛大学 (教育学部、SDGs 推進室)、特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議 (ESD-J)、
ESD 活動支援センター (2月22日現在)

ESD は SDGs 達成にとても重要な役割を果たします

ESD は、Education for Sustainable Development の略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。現在、世界には、環境・貧困・人権・平和・開発といった様々な地球規模の課題があります。ESD とは、地球に存在する人間を含めたあらゆる生物が、遠い未来までその営みを続けていくために、これらの課題を自分の問題として捉え、一人ひとりが自分自身で考えること、実践していくこと (think globally, act locally) を身につけ、課題解決につながる価値観や行動を生み出し、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。つまり、ESD は持続可能な社会づくりの根幹となる教育です。

※新型コロナウイルスの影響によりオンラインのみの開催となる場合がございます。ご了承ください。
※国の緊急事態宣言または自由地域から緊急事態宣言に準じた発令が発表されている地域にお住まいの方は、オンラインでの参加をお願いいたします。

※詳細ホームページより <http://www.esd-jpnet.or.jp/jp/2021/index.html>

2. ESD活動に関するネットワークの構築

(4) ネットワークの構築

徳島

- ・徳島県教育委員会訪問
- ・徳島市加茂名南小学校講演

愛媛

- ・今治市立中央図書館SDGs展示
- ・愛媛県教育委員会訪問
- ・新居浜市生涯学習大学講演
- ・聖カタリナ大学関係者との意見交換
- ・ESD授業づくり研修会
- ・第13回地域教育実践交流集会
- ・愛媛大学付属高校講演

四国

- ・瀬戸内オリーブ基金助成説明会
- ・再生可能エネルギー勉強会&ワークショップ第4回「地域振興と地域電力」
- ・第13回地域教育実践交流集会

香川

- ・ガールスカウト講演会
- ・香川県教育委員会訪問
- ・香川県立善通寺第一高校探求学習
- ・香川県子ども会
指導者・育成者研究大会
- ・少年教育指導者セミナー
- ・高松市消費者団体連絡協議会講演
- ・香川県立三本松高校訪問

高知

- ・高知県教育委員会訪問
- ・高知県立高知南高校講演

3. ESD活動に関する相談・支援窓口

◆相談対応件数

'19年20件（平均2件/月）

→ '20年57件（平均5件/月）

※'19年：2019年4月～2020年3月

'20年：2020年4月～2021年3月

(1) レジ袋有料化に向けた取組提案
(4月24日、愛媛県松山市)

(2) 図書館での海ごみ資料展示
(12月22日、香川県立図書館（香川県高松市）)

紙袋ボックス

必要な方は自由にお使いください。
ご家庭で不要な紙袋がありましたら
ご寄付ください。



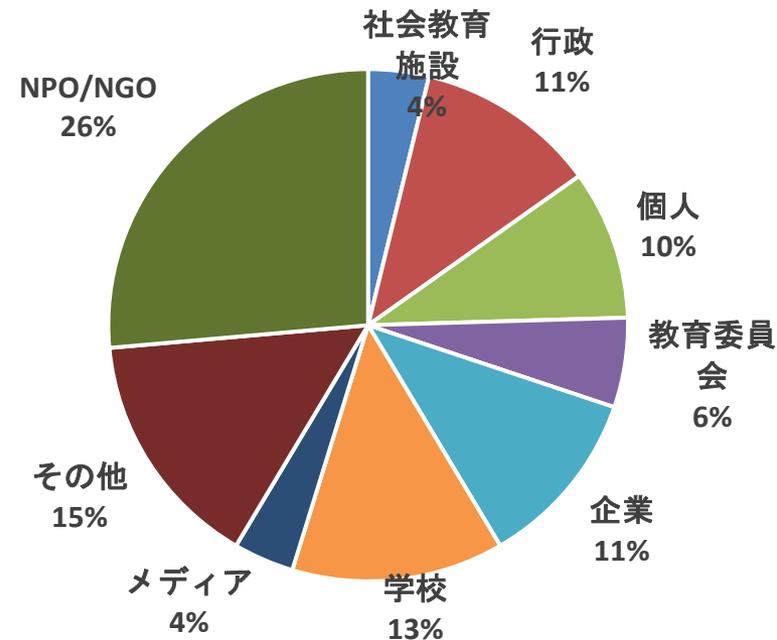
レジ袋削減にご協力ください。

3. ESD活動に関する相談・支援窓口 (1) 相談セクター別内訳

■ 相談対応：57件（'20年4月～'21年3月）

【相談のあったセクター内訳】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会教育施設	1	1									2		4
行政			1	1	1		1		1	1			6
個人	1				1	2				1		1	6
教育委員会						1	1		1				3
企業		2			1	1			2	1			6
学校	1	1		2			1		1				7
メディア										2			2
その他	1		2				2	2	1			1	9
NPO/NGO	5	2	3	2	1		1						14
総計	9	6	6	5	4	4	6	2	6	5	2	2	57



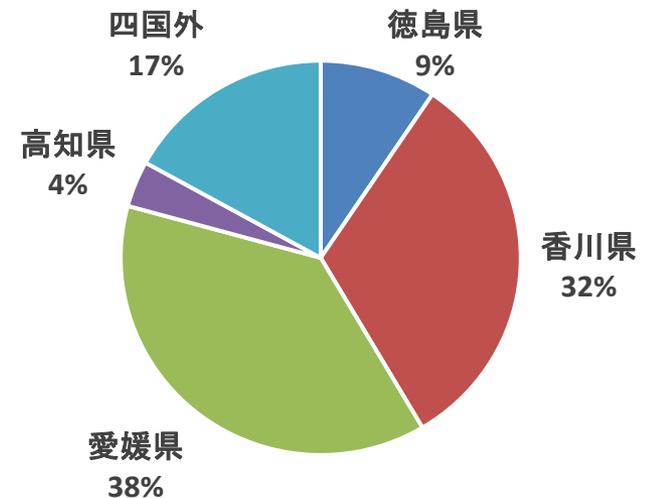
3. ESD活動に関する相談・支援窓口

(2) 相談地域内訳

■ 相談対応：57件（'20年4月～'21年3月）

【相談のあった地域内訳】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
徳島県		2			1	2						1	6
香川県	2		4	2	1	1	1	1	3	2	1		18
愛媛県	4	4		3		1	4		3	1	1		21
高知県					2								2
四国外	3		2				1	1		2		1	10
総計	9	6	6	5	4	4	6	2	6	5	2	2	57

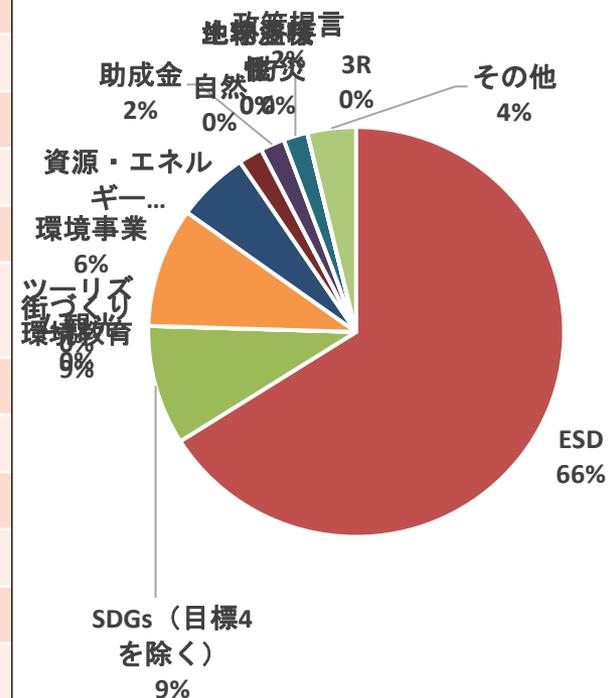


3. ESD活動に関する相談・支援窓口

(3) 相談要望内訳

■ 相談対応：57件（'20年4月～'21年3月） 【相談要望内訳】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3R													
ESD	4	6	5	3	3	2	3	2	3	4	1	1	37
SDGs (目標4を除く)	1			1	1				2		1		6
ツーリズム観光													
街づくり													
環境教育						2	3					1	6
環境事業	2			1									3
資源・エネルギー										1			1
自然													
助成金			1										1
政策提言	1												1
生物多様性													
地球温暖化													
防災													
その他	1								1				2
総計	9	6	6	5	4	4	6	2	6	5	2	2	57

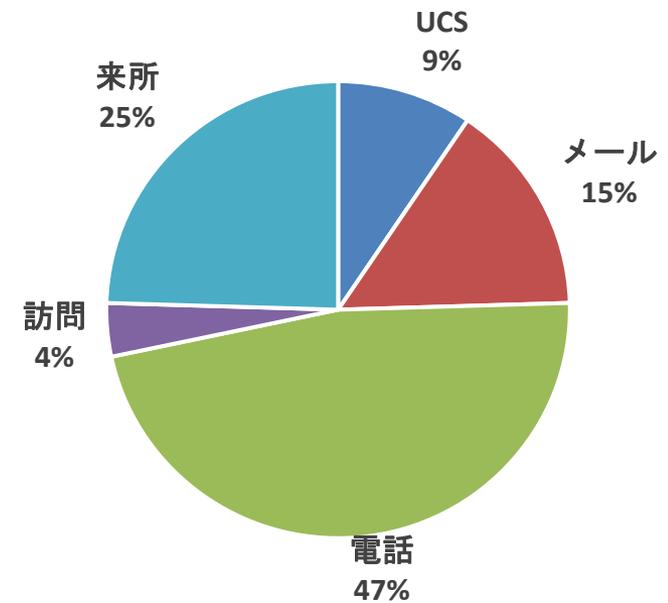


3. ESD活動に関する相談・支援窓口 (4) 相談時のコンタクト方法・手段

■ 相談対応：57件（'20年4月～'21年3月）

【相談時のコンタクト方法】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
UCS	1	1	3										5
メール	4	1						1		2		2	10
電話	3	2		1	3	3	5	1	5	2	2		27
訪問	1						1						2
来所		2	3	4	1	1			1	1			13
総計	9	6	6	5	4	4	6	2	6	5			57



4. 人材育成

■ ユース世代等取組交流会の開催

日時：8月29日（土）

13：00～16：00

場所：ZoomによるWEB開催

出席者：62名



徳島県立海部高校、徳島県立城北高校

香川県立小豆島中央高校

愛媛県立上浮穴高校

高知県立伊野商業高校

内容：四国各県の高校生による環境問題等への取組紹介や意見交換を行った。他校同士で意見交換する場を設けたことで、今後の活動意欲増進につなげることができた。